株式会社ラック

株主懇談会

平成29年6月19日

1.今年度方針・重点施策

代表取締役社長 西本逸郎

2.昨今のサイバーセキュリティ状況について

サイバー・グリッド[®] 研究所長 川口洋

今年度方針・重点施策

代表取締役社長 西本逸郎

売上高／営業利益

テクノロジーによる「社会変革」の進展によりIT投資が拡大
セキュリティ対策が経営課題となる中、人材不足、市場競争が一層加速

SSS事業

サイバー攻撃は
さらに巧妙化・悪質化

SIS事業

IT基盤にも必然的に
求められるセキュリティ

情報セキュリティ人材は2020年には
約19.3万人が不足（経済産業省発表より）

中期経営計画 ステージ1の最終年度であり 「ステージ2」に向けた準備期間

重点課題

セキュリティ事業を軸とした成長戦略の加速

- ・ **確実に需要のあるセキュリティ対策への対応**
人的投資を中心としたセキュリティ事業の強化・拡大
 - 新卒・キャリア採用の拡大、人材育成強化
 - 顧客ニーズに対応する高信頼・高品質なサービスの提供
 - 更なるブランド価値の向上
- ・ **事業構造変革による強い収益体質の構築**
 - “イノベーション”と“働き甲斐”のための働き方改革
 - 生産性・業務効率の改善
 - 付加価値の向上

SSS事業伸長により売上拡大 利益を確保しつつ、SSS事業を中心とした投資を実施

科目	'17年3月期	'18年3月期	前期比増減	
	通期実績	通期予想	差異	率(%)
売上高	37,109	40,000	+2,890	7.8
営業利益	2,446	2,450	+3	0.1
営業利益率%	6.6	6.1	△0.5p	-
経常利益	2,464	2,440	△24	△1.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,491	1,520	+28	1.9
自己資本当期純利益率(ROE)%	16.3	15.0	△1.3p	-

SSS事業は増収増益、SIS事業は減収となるも利益を確保 業容拡大に伴う投資増により全社経費が増加する見通し

（百万円）

売上高	'17年3月期	'18年3月期	前期比	
	通期実績	通期予想	増減額	増減率%
セキュリティソリューションサービス (SSS) 事業	11,783	15,000	3,216	27.3
システムインテグレーションサービス (SIS) 事業	25,326	25,000	△326	△1.3
合計	37,109	40,000	2,890	7.8

（百万円）

セグメント利益	'17年3月期	'18年3月期	前期比	
	通期実績	通期予想	増減額	増減率%
セキュリティソリューションサービス (SSS) 事業	2,588	2,660	71	2.8
システムインテグレーションサービス (SIS) 事業	2,197	2,435	237	10.8
消去又は全社（調整額）	△2,339	△2,645	△306	-
合計	2,446	2,450	+3	0

SSS事業

(百万円)

SIS事業

(百万円)

SSS事業

経営課題へ格上げされるセキュリティ対策に向けた事業強化

- **積極的なキャリア採用による体制強化**
→ 100名規模の採用計画
- **高信頼・高品質なサービスメニューの強化**
→ クラウドやIoTに対応したサービスメニューの拡充
→ 付加価値に対応したサービス価格の設定
- **大手顧客との提携の推進**

SIS事業

セキュリティ対策が要求されるIT基盤構築による事業拡大

- **収益性の高い案件への注力などによる安定収益の確保**
 - 大手金融機関向け大型案件獲得への受注活動強化
 - 中規模案件等による更なる収益力の強化
- **SSS事業との連携によるセキュリティカットでの受注強化**
 - 自治体情報セキュリティクラウドを応用したサービスの拡大
- **新規事業の着実な拡大**
 - 総代理店によるAPM(アプリケーション・パフォーマンス管理)事業の販売強化
 - グループシナジーを活かしたデジタルマーケティング事業の拡大
- **新技術に向けた次期投資の検討**
 - 19年3月期中の旧ディーラー事業の“のれん償却”完了を踏まえた投資

あらゆる業界に必須のサイバーセキュリティで 日本の発展に寄与する企業を目指す

人が集い、収益を上げ続ける強い会社へ

(百万円)

中期経営計画『TRY 2021』

ステージ1 (3カ年)

ステージ2 (3カ年)

全社体制強化

セキュリティ軸の戦略投資

収益の持続拡大

セキュリティ事業を
軸とした拡大

昨今のサイバーセキュリティ 状況について

サイバー・グリッド研究所長 川口洋

ランサムウェア WannaCry

アメリカ大統領選挙

韓国軍のネットワーク

サンフランシスコ市営鉄道

ウクライナの電力網

米ダラス市の緊急警報サイレン

経営問題

政治問題

社会問題

ただのIT分野、システム分野としての問題ではない
社会インフラとして様々な問題と関係している

GDP600兆円に向けた「官民戦略プロジェクト 10」

1 - 1 : 新たな有望成長市場の創出

(1) 第4次産業革命

IoT・ビッグデータ・人工知能

1 - 2 : ローカルアベノミクスの深化

1 - 3 : 国内消費マインドの喚起

データの質と量がビジネスの原動力になる
データの質と量が増すとリスクも大きくなる

IT部門のセキュリティ

経営者のセキュリティ

100点

IT部門のセキュリティは100点から下がるしかない

事業継続や事業に影響を与えないセキュリティを考える必要がある = 経営者の役割

製品、サービス提供

社会への啓発

業界発展

ともに、イキル